



もりのさと



学校だより令和6年度 3月号

新しい金沢の教育 -未来を創る子どもを育む-

校長 寺西 陽一

従来の教師主導の問題解決型の学習から、子どもが自分事として主体的に学ぶ教育へ進化・発展しようとしています。それが、「新金沢型学校教育モデル」です。「ひとりで」または「みんなで」、新しい価値や最適解を見出す『創造力』を育むことを目的としています。

以下に概要をお示しします(金沢市教育委員会パンフレットより引用)

■何を学ぶか【金沢ベーシックカリキュラム】

9年間で3つの力「デジタル力、読解力、コミュニケーション力」を重点的に育成します。

『デジタル科(3年生なら20時間)』を新設。デジタル力の育成をねらった授業を実施。

■どのように学ぶか【金沢探究スタイル】

主に3つの力をつかって、自分はどうか 自分はどうか 自分に何ができるかを「自ら問い、自ら行う」探究型の学習スタイルを取り入れます。

■何ができるようになったか【金沢リフレクション】

主に3つの力がどのように身についたかをふりかえります。新しい自分に気づき、学びを自己調整します。

現在は、杜の里小学校の特色ある教育活動を加えて、令和7年度教育課程を編成しています。この教育課程を使って令和7年4月から金沢らしい新しい教育を実践します。

6年生を送る会について

2月20日に「6年生を送る会」を実施しました。前日リハーサルにも、当日にもたくさんの方に参観いただき、ありがとうございました。

当日に向けて、どの学年でも工夫を凝らし、6年生に向けて一生懸命に「ありがとう」の気持ちを伝えようと取り組んできました。会場や出し物は、思いのこもった手作り感がいっぱい、心がとても温かくなりました。全校のめあて「全力・感謝・最高」を達成することができた送る会でした。そのような会を立派に運営してくれた5年生にも感謝です。6年生は下級生の「ありがとう」の思いを受け止め、とても嬉しそうな表情でした。

卒業までの限られた時間を、全校で大切に過ごしていきたいと思います。

写真



♪内容

- 1年生 合唱「にじ」
- 2年生 合唱「また会える日まで」
- 3年生 劇「三十三年とうげ」
- 4年生 合唱「ぼくらまた」
- 5年生 運営(進行、幕間、音楽、飾り付け、思い出アルバム等)
- 6年生 合唱「ハルカ先まで届けよう」

感謝の気持ちを

毎日、見守りサポート隊、交通安全推進隊、金沢大学アメフト部、クラブポットさん、ボランティアの皆様が見守り続けてくださったおかげで、子ども達が安全・安心に登下校することができました。また、図書ボランティアモリスさんのおかげで、本を楽しむ豊かな心が育まれました。子ども達が感謝の気持ちを込めて書いた手紙をお届けいたします。本当に、ありがとうございました。

おねがい

今年度のふりかえりを記入した「キャリアパスポート」を、3月に一度、ご家庭に持ち帰ります。保護者の方からのメッセージ欄がございますので、お子さまへのメッセージを記入してください。ご多用中とは思いますが、よろしくお願いいたします。